

公益財団法人仙台市市民文化事業団 音楽振興課嘱託職員（英語担当）募集要項
（募集締切：令和6年8月26日（月）正午必着）

仙台市市民文化事業団音楽振興課の仙台国際音楽コンクール及び仙台クラシックフェスティバル運営のための業務等を行う嘱託職員（英語担当）を募集します。

1. 主要事業の概要

(1) 仙台国際音楽コンクールは、仙台市が開府四百年を記念して2001年に創設し、3年毎に行うコンクールです。才能ある若い音楽家を輩出することにより、世界の音楽文化の振興及び国際的文化交流の推進に寄与することを目的としています。

次回となる第9回仙台国際音楽コンクールは2025年に開催予定です。

仙台国際音楽コンクールのウェブサイト <https://simc.jp>

(2) 仙台クラシックフェスティバルは、クラシック音楽の普及と聴衆の拡大を目的に、音楽を介したさまざまな交流を促進するイベントです。

毎年10月初めの週末3日間に開催しており、期間中は延べ3万人を超える聴衆を迎えます。「せんくら」の愛称で親しまれるこのイベントは、仙台の秋の風物詩として定着しています。

仙台クラシックフェスティバルのウェブサイト <https://sencla.com>

2. 採用職種及び

嘱託職員（常勤）

3. 採用予定人数

1名

4. 就業場所

公益財団法人仙台市市民文化事業団音楽振興課（日立システムズホール仙台内）

仙台市青葉区旭ヶ丘3-27-5（地下鉄旭ヶ丘駅から徒歩3分）

5. 仕事の内容

- ・仙台国際音楽コンクール事務局にて、第9回仙台国際音楽コンクール（2025年5月から6月まで開催）及び関連事業の運営及び準備
- ・コンクールボランティアに係る運営及び準備
- ・仙台クラシックフェスティバル開催に係る運営及び準備
- ・ホームページ等の管理運営補助 等
- ・この他のイベント開催に係る業務
- ・日常の事務作業等の業務

6. 応募要件

(1) 学歴

高等学校卒業以上

(2) 英語力等

- ・英文レターやEメールの作成及び和訳ができること
- ・コンクール入賞者等が出演するクラシック音楽のイベントやレコーディング等の現場での随行業務（英語通訳含む）ができること
- ・英語での電話対応ができること
- ・パソコンの基本操作ができること（ワード・エクセルは必須）
- ・海外の音楽家が日本で演奏会を開催するための知識（招へい手続き及び旅行関係）があることが望ましい
- ・海外の音楽家との円滑なコミュニケーションのために、アート、クラシック音楽への知識・関心があることが望ましい

7. 勤務条件等

(1) 雇用期間

令和6年10月1日～令和7年3月31日

※契約更新の可能性あり（ただし条件あり、更新は最大4回まで）

※採用後3ヶ月の試用期間があります。

(2) 就業時間

午前8時30分～午後5時00分（休憩45分）

（超過勤務あり（月平均20時間程度））

(3) 休日

土・日・祝日（ただし、業務繁忙期は休日出勤あり）

年末年始（12月29日～1月3日）

(4) 休暇等

年次有給休暇（年間8日）、その他

(5) 給料・手当等

月額198,500円

その他、通勤手当、地域手当、超過勤務手当及び休日給、賞与、扶養手当、住居手当を当財団の規定に基づき支給

(6) 保険の加入

雇用保険、労災保険、健康保険、厚生年金保険

8. 選考方法

- ・選考は、書類選考と筆記試験（和訳・英訳）及び面接選考となります。面接選考では簡単な英語力の確認も行います。
- ・書類選考の通過者を対象に筆記試験及び面接選考を行います。
- ・書類選考の結果、筆記試験及び面接選考を行う方には8月30日（金）までに電話で連絡します（不採用者には文書にて連絡します）。

- ・筆記試験及び面接選考は、9月5日（木）に実施予定です。
- ・筆記試験及び面接選考の結果、内定者には9月20日（金）までに電話で連絡します（不採用者には文書にて連絡します）。

9. 応募方法等及びお問い合わせ

応募される方は、履歴書（写真貼付）及び職務経歴書を下記まで郵送してください（直接持参可／仙台市市民文化事業団 総務課）。

なお、封書には朱書きで「音楽振興課嘱託職員申込」と記入してください。

（令和6年8月26日（月）正午必着）

送付先

〒981-0904

仙台市青葉区旭ヶ丘3-27-5

（公財）仙台市市民文化事業団 総務課 宛

問い合わせ

仙台市市民文化事業団 総務課（担当：阿部）

電話：022-276-6778

※応募いただいた個人情報は、職員募集に関する連絡のみに使用します。

※採用に至らなかった場合、応募書類は返却します。